

細谷小学校の目指す児童像



やさしく
つよく
かしこく

希望の泉



細谷小学校学校だより

令和6年7月発行 第4号

宇都宮市立細谷小学校

校長 猪瀬 寿代

待ちに待った夏休み 健康、安全で有意義な夏休みを！



例年より遅い梅雨入りでしたが、太陽が出ると気温がぐんぐん上がり、学校に設置してある熱中症指数計が嚴重警戒を示す日も多くなりました。外での遊びや観察などの活動が制限され、日によってはプールにも入れないときがありました。体にこたえる暑さでしたが、子供たちは元気に登校し、それぞれの学年の学習や自分のめあてを達成するために努力し、達成感を積み重ねてきました。保護者の皆様には、お子様の健康管理や学校教育へのご支援・ご協力をいただきましたことに厚く感謝申し上げます。まもなく夏休みに入りますが、引き続き、健康・安全で充実した生活が送れることを祈念しています。特に、水難等不慮の事故に遭わないよう、お子様への声掛けや見守りをお願いいたします。



やさしく つよく かしこく ～一生懸命勉強しました～

学校探検(1・2年)

6月21日(金)、2年生が1年生を案内し学校探検を行いました。部屋の説明をしたりクイズを出したりし、仲良く活動することができました。聾学校からも3名の児童が参加しました。



聾学校との交流(3年)

6月28日(金)、3年生が校外学習で、聾学校を訪問しました。聾学校の児童が、聾学校の教室や使っている道具について説明したり、手話クイズを出題したりしてくれました。楽しく交流を図ることができました。



施設見学(4年)

6月19日(水)、4年生が市の施設見学で、松田新田浄水場に行き、市の水源となっている設備について学びました。



宇都宮市小学校水泳競技大会

7月12日(金)、ドリームプールかわちで宇都宮市小学校水泳競技大会が開催されました。細谷小からは、約4週間の放課後練習を通して選ばれた代表選手13名が出場し、練習の成果を発揮し活躍しました。

《Dブロック代表選手》

50m自由形	5年	植木 穂花 (4位)
	5年	大久保愛斗
	6年	杉本 紗羅 (5位)
	6年	寺崎 丈将 (3位)
50m平泳ぎ	5年	川崎 由愛
	6年	森國 莉帆 (6位)
	6年	高崎 想平

200m男女混合リレー

5年〔植木穂花、石川友莉奈、大久保愛斗、野口祐、直井実緒里〕
6年〔杉本紗羅、中田帆香、寺崎丈将、黒岩一磨、池谷晃大〕

※ 5年生のリレーは6位、6年生のリレーは2位でした。



ふれあい文化教室(5年)

7月2日(火)、5年生がふれあい文化教室で、日本の伝統的な楽器である津軽三味線の演奏を聴いたり、実際に楽器に触れて演奏したりし、伝統音楽に親しみました。



講話朝会「やさしく」



6月25日（火）講話朝会で、細谷小の合言葉のひとつ「やさしく」について、①やさしくするってどうゆうこと？と②やさしくなるために頑張っしてほしいことの話をしました。相手が居ることで、初めて「やさしく」の意味が定かになります。大切なことはその人の気持ちになって気遣い、さらには、心の痛みに気付くことだと思えます。そして、相手が喜ぶことを考えて行動に移すことで、自分にも喜びが返ってきます。この「喜ばせごっこ」を広げていき、喜ばせごっこの輪を大きくしていったほしいことを伝えました。これは、前任の竹澤校長先生が昨年度もお話ししてくださったことです。引き続き、子供たちと一緒に取り組んでいきたいと思えます。もう一つは、人にやさしくするには自分の心が元気であることも大切です。もし自分の心が弱っているときに試してほしい内容やエクササイズを紹介しました。心も体もリラックスできるように子供たちと一緒に呼吸法のエクササイズも試してみました。最後に、子供たちに、「やさしく」を実践するために、人を喜ばせることをしようと呼びかけました。具体的に、①自分を大切に心して心を元気にしよう。②友達のよいところを見つけてほめてあげよう。③困っている人がいたら、声をかけて助けよう。の3つのことを頑張るように話しました。子供たちが書いてくれた感想を紹介します。

あいての いたみがわかったら
はんだいに
あいてが
よろこぶことは なにかも
わかるはず



じぶんの ところが
げんきになることを
やって みましよう ♡♡♡
・すきな おんがくを きく
・うつくしい けしきを みる
・ゆっくり ねる
・だれかと はなしを する
・なにも しない

ひとのはなしをちゃんときく。おもいやりをもってやさしくする。おりがみがわからないとき、おしえてもらう。おんどくがわからないひとに、おしえてあげる。 1年生	けんかしないで、さいしょからやさしくしてあげる。ちゅういもつよいわなで、やさしくってあげる。みんなできょうりょくして、いじめをしない。 2年生	心が弱っていても、自分の気持ちは変えられることが分かりました。友だちをたすけるだけでなく、自分の心も大切にしたいです。一人をよろこばせるだけでも、よろこばせごっこのわができると思いました。 3年生
人をいじめることは、自分の心もきずつけてきずつけあっているけれど、人に良いことをすることは、人の心もたのませてくれる。それが自分の心にもたのしい、うれしいのわができるんだなと思いました。 4年生	まず、みんなに優しくできるように、自分のことを思いやる。次に、友達のいたみを知るために友達とよく話をする。最後に、友達のいたみを少しでもなくすために、いろいろな優しいことをする。 5年生	相手の気持ちを考えて、人をよろこばせることができる人になりたいです。相手をよろこばせるには、自分の心が元気じゃないとダメなので、ゆっくりしたり何もしないなどをしたりして、自分の心も元気にしたいです。 6年生

お知らせ

義務教育皆勤賞について



本市では、健康を大切に、元気に生活する意欲の向上に資することを目的として、小学校6年間、中学校3年間を無欠席、無遅刻及び無早退（出席停止や忌引き等は対象外）で学校に通った児童又は生徒に対して、皆勤賞表彰を行っています。小学校では6年生の2月末日までを対象に出席状況を確認し、表彰候補者として推薦しています。

体罰のない明るく風通しのよい学校を目指して ～相談を受け付けます～



本市では、体罰は児童の身体や心を傷つける人権侵害行為であるとの考えのもと、市と学校が一体となり、体罰根絶の取組を進めています。本校でも、「力に頼らない指導」「人権に配慮した指導」を実践しています。

さて、公立全小中学校において、体罰・不適切な指導の根絶や指導力向上のため、保護者の方から直接話を聞く機会を設けることといたしました。電話相談、面談ともに可です。

日時は次のとおりです。窓口は、校長、副校長です。 ☎ 028(624)6023

・7月22日（月） 9:00～11:00 / 24日（水） 9:00～11:00